

地域包括支援センター会計年度任用職員 介護支援専門員(ケアマネジャー)募集

市役所を拠点に、地域包括支援センター業務および高齢者の支援に関する業務に従事する介護支援専門員(ケアマネジャー)を募集します。

高齢者やその家族等の相談窓口として活躍していただきます。

応募資格 介護支援専門員の資格を有し、普通自動車免許をお持ちの方

※採用後、直ちに勤務できる方

募集人数 1人

勤務日時 月々金曜日 午前9時〜午後5時(7時間)

報酬等 日給1万2千691円

※要件を満たす場合は、

通勤手当・期末手当の支給、社会保険・労働保険の加入、有給休暇の付与あり

選考方法 書類選考後、面接を実施

申し込み 高齢者支援課(市役所1階)で配布する「令和2年度会計年度任用職員申込書」を郵送〒198-8701青梅市高齢者支援課へ

※持参も可(土・日曜日を除く)

※申込書は市ホームページ(記事ID:300668)からダウンロード可

問い合わせ 高齢者支援課 包括支援係

交通災害共済「ちよこつと共済」 予約加入受付は3月31日まで インターネット加入にご協力ください

加入申込書付パンフレットを各家庭に配布しましたが、市役所、市民センター、市内金融機関(ゆうちょ銀行を除く)等でも配布しています。

ぜひご加入ください。

受付期間 3月31日(水)まで

※土・日曜日、祝日を除く

受付場所 市役所1階ロビー、インターネットほか

※詳細はパンフレットまたは広報おうめ2月15日号をご確認ください。

※インターネット加入は、下の二次元コード参照加入できる方 市内に住民登録をしている方

共済期間 4月1日〜令和4年3月31日

★交通事故にあつたら、自

加入申込書付パンフレットを各家庭に配布しました

▽Aコース:1千円

▽Bコース:500円

共済見舞金 交通災害の程度等によって1〜6等級の見舞金が支給されます。

交通遺児年金 どちらのコースも、会員が交通災害で死亡した時、会員と生計を同じくしていた中学生以下のお子さんがいる場合、中学修了年限に達するまで年額12万円が支給されます。

対象となる交通災害 国内で発生した自動車、オートバイ、自転車等の車両や電車、船舶、航空機などの交通機関の交通による人身事故

新型コロナウイルスの ワクチン接種を装った詐欺に注意!!

現在、新型コロナウイルスのワクチン接種の準備が進められています。今後、市民の皆さんの固定電話や携帯電話などに、ワクチン接種の手続きを装った詐欺の電話がかかってくるのが予想されます。

主な例として、詐欺の犯人が市役所職員や保健所職員を名乗り、「高齢

者は優先的にワクチン接種を受けることができます」「PCR検査を優先的に受けることができます」などと手続きを行わせようとします。

犯人に手続きを行う旨を伝えると「予約金の支払いが必要です。お金は必ず戻ります」と言っ

てあなたのお金をだましとろうとします。市役



所や保健所がこのような電話をかけることは絶対にありません。

詐欺被害を防ぐために

▽自宅の電話機を常に留守番電話に設定して、犯人からの電話に出ない。

▽不審な電話に出

転車の単独事故等でも すぐに警察署に届けて ください。見舞金請求には 交通事故証明書(人身事 故)が必要です。 市民安全課市 民安全係



※新型コロナウイルス感
染拡大防止のため、イ
ンターネット加入にご
協力ください。



まった場合は、いったん電話を切り、必ず誰かに相談をする。

▽ワクチン接種の詳細は、厚生労働省や首相官邸のホームページ等で、最新の情報を確認してください。

自動通話録音機の貸与

現在、市では市内在住の65歳以上の方を対象に、自動通話録音機の貸与(無料)を行っています。

特殊詐欺等に相当の効果があると言われている。



気軽にご利用ください。

※数に限りがあります。

問い合わせ 青梅警察署 防犯係 ☎22・0110 内線2612、市市民安全課市民安全係

消費者相談室から314 薬の包装シートの誤飲に注意!

薬を包装シートごと誤って服用してしまう事故が起きています。

☆誤飲事例

▽薬を包装シートから取り出したつもりが、シートが付いたまま飲んでしまった。のどに痛みと引っかけが あったので、病院を受診し、内視鏡で食道から包装シートを取り出してもらった。(80歳代男性)

▽薬を包装シートごと飲んでしまった。病院を受診し、内視鏡で取り出してもらったが、食道に傷が付き入院した。(90歳代女性)

☆アドバイス

▽包装シートは誤飲防止のため、1錠ずつ切り離さないように縦または横の一方方向にのみミシン目が入っています。ハサミなどで1錠ずつに切り分けな

うにしましょう。

▽包装シートは切り離すと角が鋭く、誤飲すると消化管を傷つけ、穴があいてしまうことがあります。また、シートの素材はX線撮影でも写りにくいため、発見が遅れて重症化することもあります。

▽飲み込んだ自覚がなくても、のどなどに違和感があり、誤飲が疑われる場合は医療機関を受診しましょう。日頃から休日、夜間に受診できる医療機関の連絡先を確認しておくことも大切です。

※国民生活センター発表資料をもとに作成

消費者相談室 ☎22・6000(相談専用)

相談日時 月々金曜日 午前10時〜正午、午後1時〜4時

※毎月第2・4火曜日は午後6時まで受付

※祝日、年末年始を除く

問い合わせ 市民安全課 市民相談係

自治会活動紹介コーナー88 コロナ禍でも 青梅市自治会連合会第9支会長 小花紀彦

第9支会は、新町・末広町地区の9つの自治会で構成されており、例年であれば、ビーチボール大会や盆踊り大会、輪投げ大会、市民運動会、ボウリング大会など年間を通して子どもから大人まで参加できる事業を行っていました。

また、地域のお祭りである新町御嶽神社例大祭、新町小学校秋まつりではボランティアの中学生とともに、市民文化祭では支会役員により、ポップコーン、綿菓子、焼き団子、豚汁等を無料配布して地域との交流を図っていました。

さらに、防犯パトロール隊を組織し、地域の安全・安心のための取り組みを進めていました。

しかし、本年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、防犯パトロールを除き、計画していたこれらの事業をすべて中止せざるを得ませんでした。

近年、各地では甚大な自然災害が増え、想定を超える被害が発生しています。

新町・末広町地区は災害に強い地域ですが、市内においては集中豪雨や豪雪、台風による崖の崩落・倒木・浸水・交通機能の停滞などの被害が起きている。

今般のコロナ禍にあっても、災害に対する備えは先延ばしにできないことから、市防災課および元東京消防庁ハイパーレスキュー隊総隊長の高山幸夫氏を講師に迎え、防災講演会を実施しました。

さらに、第9支会の計画事業の予算を振り替え、自治会振興や新型コロナウイルス感染症予防のための備品の調達と交付をし、各自治会で活用しています。

地域における災害への日々の備えや、自助・共助がますます重要になってきているなか、自治会は非常に大きな役割を担っています。そのため、

地域の学校・PTA・各種団体と連携して、課題である会員の減少に対して取り組んでいきたいと考えています。

青梅市自治会連合会ホームページ <https://www.ome-tengo.jp/>

問い合わせ 市民活動推進課



▷元東京消防庁ハイパーレスキュー隊 高山幸夫氏の防災講演会